

## お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で、今回示す以下の研究では、保険薬局薬剤師を対象に在宅医療に関する調査を行います。この研究の内容を詳しく知りたい方や、情報を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

### 【研究課題名】

保険薬局を対象とした在宅緩和ケアに関する実態調査

### 【研究目的・意義】

愛媛大学医学部附属病院薬剤部は、(一社)愛媛県病院薬剤師会、(一社)愛媛県薬剤師会ならびに松山大学薬学部と連携し、保険薬局薬剤師を対象とした注射剤無菌調製、PCA (Patient Control Analgesia) 調製等に関する研修会をこれまでに開催しています。その際には、保険薬局薬剤師の知識の程度や求められる内容に沿った研修会に改善していくため、知識の確認テストや業務の現状を調査しています。

そこで今回、過去の知識確認テストおよび現状調査を解析することで愛媛県下の保険薬局における在宅医療や在宅緩和ケアの現状を把握し、さらに今後も調査を継続することで、保険薬局における薬学的管理の充実を目指すことを目的として、以下3つの調査研究を計画しています。

### 【対象者】

愛媛県下の保険薬局

### 【方法】

#### 1. 注射剤の無菌調製に関する知識および在宅医療の現状

2018年12月25日(中予・東温市)、2019年2月3日(南予・宇和島市)、2019年8月30日(東予・新居浜市)に「注射剤無菌調製手技講習会」開催しました。講習会実施前・後で注射剤の無菌調製に関わる知識確認テスト、講習会終了後に在宅医療の現状や本講習会に対するアンケート調査を行いました。なお、2021年度以降、他地域でも同様の手法を用いて継続して開催し、アンケート調査を行って経時的な変化や地域差などを検討する予定です。

#### 2. 医療用麻薬に関する知識および在宅医療の現状

2017年8月27日、2018年9月9日に松山大学薬学部で「薬剤師のための緩和ケア PCA 講習会」開催しました。講習会時、医療用麻薬およびPCAに関わる知識確認テストを実施し、講習会終了後に在宅医療の現状や本講習会に対するアンケート調査を行いました。なお、2021年度以降、同様の手法を用いて継続して開催し、アンケート調査を行って経時的な変化や地域差などを検討する予定です。

### 3. 在宅緩和ケアにおける PCA ポンプの種類等に関する現状

2021年4月以降、在宅緩和ケアにおけるPCAポンプの種類等に関するアンケート調査を予定しています。なお、アンケート用紙は愛媛大学医学部附属病院薬剤部から調査対象の保険薬局へ配布し、収集した結果を用いて解析を行う予定です。

#### 【患者さんの個人情報の管理について】

保険薬局薬剤師を対象とした調査であり、その際、患者の個人情報等を取り扱うことはありません。既に、実施済のアンケートについては、アンケートは無記名方式で行い、個人のプライバシーに十分配慮し、個人を特定することはできないように実施されています。また、研修会の参加者に対してアンケートの目的、方法、自由意思による回答についてアンケートの冒頭に記載し、アンケート用紙の提出を以て、将来の研究に利用することについても同意を確認しています。

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。

#### 【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院薬剤部 飛鷹範明

〒791-0295 愛媛県東温市志津川

TEL.089-960-5731

#### 【研究実施体制】

愛媛大学医学部附属病院 薬剤部

田中 守

安永大輝

山下 登

守田麻由

中村美代子

松山大学薬学部

奈良敏文

宇都宮晴菜